

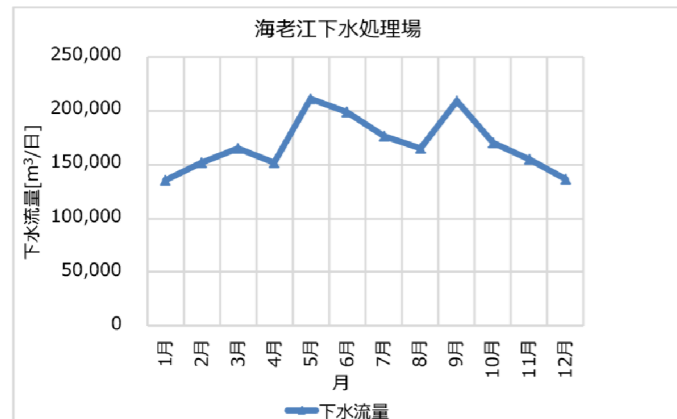
# 下水熱ポテンシャルマップ 海老江 夏 06-08



## 下水熱ポテンシャル

|  |   |               |
|--|---|---------------|
|  | 500 ~ 1,000<br>(15 ~ 29)                                | [MJ/日]<br>世帯) |
|  | 1,000 ~ 10,000<br>(29 ~ 290)                            | [MJ/日]<br>世帯) |
|  | 10,000 ~ 100,000<br>(290 ~ 2,900)                       | [MJ/日]<br>世帯) |
|  | 100,000 ~ 1,000,000<br>(2,900 ~ 29,000)                 | [MJ/日]<br>世帯) |
|  | 1,000,000 ~ 10,000,000<br>(29,000 ~ 290,000)            | [MJ/日]<br>世帯) |
|  | 10,000,000 ~ 100,000,000<br>(290,000 ~ 2,900,000)       | [MJ/日]<br>世帯) |
|  | 100,000,000 ~ 1,000,000,000<br>(2,900,000 ~ 29,000,000) | [MJ/日]<br>世帯) |

- ポテンシャルは各地点で下水流量の全量を温度差 5°C で熱利用した際の推定値である
- ( ) 内の数値は住宅給湯負荷相当の世帯数目安を示しており、集合住宅の給湯熱負荷原単位 (空衛学会) 126[MJ/年]住宅 1 世帯の延べ床面積を 100 m<sup>2</sup>と想定



- この下水熱ポテンシャルマップは、「下水熱ポテンシャルマップ (広域ポテンシャルマップ) 作成の手引き (案)」(平成 26 年 3 月環境省総合環境政策局・国土交通省水管理・国土保全局下水道部) に基づき、下水道施設における下水流量測定値を基に、下水温度差 5°C としてポテンシャルを推計している。
- 代表日のポテンシャルを推計しているため、降雨や融雪等の影響は考慮していない。
- 下水道施設における下水流量測定値を基に推計したポテンシャルであるため、大規模温浴施設等の近傍等では誤差が大きく生じている可能性がある。
- 推計に用いたデータの整備時点は以下のとおりであり、その後の変化は反映されていない。

下水道台帳：平成 28 年 8 月 家屋図：平成 27 年 2 月 地形図：平成 28 年 3 月

1 : 5,000

